

すだちだより 10月号

令和8年10月1日 第345号

発行 徳島市教育研究所 徳島市幸町2丁目5番地 TEL621-5432

すだち学級 TEL:623-5150 E-mail:sudachi@tgn.tcn.ne.jp



すだち学級
キャラクター
「すっちゃん」

秋は、勉強やスポーツ、芸術や読書など興味や関心があることに落ち着いて取り組める時期でもあります。

すだち学級では、10月31日(土)に開催予定の「すだち祭」に向けて、通級生一人一人が自分のペースで取り組んでいます。日頃の成果を見ていただけることを楽しみに頑張っている通級生たちにとって充実した日々を過ごし、実りの秋となるように応援していきます。

交流会 (8月20日)



昨年度、すだち学級を巣立った卒級生を招き、交流会を行いました。5人の卒級生が参加し、高校生活やアルバイトの様子、これからの夢などを堂々と話してくれました。卒業後、たった4ヶ月とは思えないほどの成長ぶりに驚かされました。

交流会終了後の通級生の感想には、「高校の話や学習方法を教えてもらってとてもうれしかった」

「進路への不安が軽くなった」「卒級生の話を聞いて自分もこれからがんばろうと思った」「進路について聞きたいことを聞けてスッキリした」「久しぶりに会えてとてもうれしかった」など、交流会が有意義だったことがよく伝わりました。

卒級生からも、「通級生と先生の元気な姿が見られて安心しました。すだち学級は皆あたたかくて、私はこの空間が大好きなんだと改めて思いました。勉強とか大変なことたくさんあると思うけど、なんとかできます！気楽にいきましょう♪」とメッセージをもらいました。

百人一首大会

9月11日(金)に、百人一首大会があり、すだち学級では元気な声が響きました。小学生も中学生も、男子も女子も、大人も子どもも、関係なく競技できるのが百人一首の魅力のひとつです。すだち学級には、大会負け知らずの百人一首クイーンがおり、今回も圧勝で大会4連覇しました。他の通級生も、着実に力を付けているので、早くも打倒クイーンに向けて燃えています。

「来ぬ人を まつほの浦の 夕なぎに～」

「ハイ！」



いきいきタイム



9月14日(月)の「いきいきタイム」は、「占い師になって友だちを占おう」というテーマで行いました。本当の目的は、自分の気持ちに気付くことと、それを友だちに伝えること、さらに友だちの気持ちをしっかりと聴くことです。

多くのタロットカードから、自分の気持ちに近いイラストのカードを選び、どうしてそのカードを選んだのかを、友だちとペアになって話し合いました。通級生の感想には、「カードを選ぶことで自分の気持ちを知ることができた」や「カードを選ぶことが難しかった」などカードを選ぶことを通して、自分の気持ちに気付くことができました。



すだち祭に向けて



今年の「すだち祭」は、10月31日(土)に開催予定です。1学期から実行委員会を中心に通級生同士で話し合い、「受付」「喫茶」「販売」「展示」「表現」の5つの部門を展開します。9月後半からは、本格的にすだち祭の準備を進めています。

当日は、御来場の方々に通級生の成長の様子を見ていただき、通級生の自信へとつなげていきたいと思っています。皆様の御来場をお待ちしています。



10・11月の行事予定

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 10月2日(金) 秋の校外活動 | 21日(水) ふれあいスポーツ(河川敷) |
| 6日(火) 栽培実習 | 29日(木) すだち祭準備 |
| 7日(水) ふれあいスポーツ(河川敷) | 30日(金) すだち祭りハール |
| 8日(木) 防災学習・避難訓練 | 31日(土) すだち祭 |
| 20日(火) 英語活動 | 11月 2日(月) すだち祭代休日 |



～いきいき未来サポーターより～



好きな人をもつことについて

今回は、いきいき面談の3つ目の質問である「好きな人」について話したいと思います。「好きな人は？」という質問に対して、通級生からは様々な回答を書いてくれます。「家族」「両親」「すだち学級の友だち」「すだち学級の先生」など、身近な人から、アイドルやアーティストのような「推し」まで色々でした。

コフトという心理学者は、「好きな人」を「心のエネルギーを与えてくれる存在」と考えて、3種類に分けました。1つ目は、愛情をもって自分を見守っている存在です。これは、「家族や両親」が当てはまります。また、すだち学級の先生も当てはまるかも知れません。この存在を、心の中にもつことで、「自分は大丈夫」という確信をもつことができます。

2つ目は、憧れの存在です。アイドルやアーティストなどの「推し」が憧れの存在であれば、そういう存在に近づこうとする意欲が出てきます。これは、何も、画面の向こうに存在するだけでなく、「憧れの先輩」や「少し年上の大人」も当てはまるかもしれません。

3つ目は、気が合う存在です。友だちと「気が合う」「推しが一緒」など様々なことがきっかけで、友だちになります。友だちができることで、孤独感を和らげることができます。

コフトは、この3種類の「好きな人」が、「自分のことが好き」という健全な自己愛を育てると考えました。

すだち学級の良さは、「見守ってくれる存在」として先生がいて、「憧れの存在」として年上の先輩や実習生がいます。そして「孤独感を和らげる存在」としての「仲間」がいることだと思います。ちなみに、最近の私の「推し」は、あいみょんです。あいみょんが作詞する歌詞に共感できるので、どの曲にも癒やされています。

☆いきいき未来サポーターは、すだち学級常駐のカウンセラー(学校でいうスクールカウンセラー)です。ご利用の際は、すだち学級へお電話ください。(Tel: 623-5150)